



今月のトピックス

1. マイナンバーカード保険証の疑問にお答え
2. 人間ドック・健康診断のご案内
3. 今日のレシピ

不安解消！マイナ保険証の疑問にお答え

マイナンバーカードを 健康保険証に登録するメリットは？

メリット1

「病院での受付がスムーズ・短時間！」



メリット2

「手続きなしで高額な窓口負担が不要に」

医療費が高額になったとき、限度額適用認定証を提示すると窓口での支払いが自己負担限度額までで済みますが、マイナ保険証を使うとこの認定証がいりません。

メリット3

「健保組合などが変わってもそのまま健康保険証として使用可能」



メリット4

「お薬の情報や特定検診の情報などを見ることができる」

マイナポータルで自分の薬剤情報や特定健診情報等を見ることができ、ご自身の健康管理に役立てることができます。また、医療費控除申告が簡単になります。

手続きのために、医療機関や薬局の 受付でマイナンバーカードを預ける？

ご自身で操作していただくことになりますので、**病院でお預かりすることはありません**ので安心です。

今年の12月から今持っている健康保険 証は使えなくなる？

2024年(令和6)年12月2日時点で有効な健康保険証は**最長1年間、引き続き使用できます**。

※有効期限が令和7年12月1日より前に切れる場合や、転職・転居などで保険者の異動が生じた場合はその有効期限までになります。



現在マイナ保険証がお手元にない方などには、**今の健康保険証の有効期限内に資格確認書が順次交付**されますので、**これまで通り医療機関にかかることができます**。ご安心ください。



課長補佐 高橋智貴
施設基準管理士

今回の記事は医事課診療管理室の
職員2名がお答えしました。

ご不明な点がございましたら、
当院医事課職員へ
お気軽にお問合せください。



和田佳南子
診療情報管理士

人間ドック・健康診断のご案内

当センターでは人間ドックをはじめ、大腸ドック、乳がん検診、子宮がん検診(提携 医療機関にて実施)、一般健診、特定健診、特定保健指導等を行っております。各種オプション検査も多数取り揃えており、最近話題のメタボチェックも手軽に行うことができます。

また毎年3～4月にかけては期間限定ミニドック、10月はピンクリボンキャンペーンとして、特別料金での乳がん検診の提供、勉強会、イベントなどを開催しております。

おひとりで、ご夫婦で、お友達同士で、どうぞお気軽に健康チェックを受けてみませんか？

スタッフ一同心よりお待ちしております。

申込予約方法

窓口かお電話でお申込み下さい(予約制)

担当:健康推進室 TEL:(0155)25-3121(帯広第一病院代表電話番号)

E-mail:doc@zhi.or.jp(健康推進室)※人間ドック・健康診断のご予約はこちらへ

対応時間:平日9:30～16:30

・月曜日～木曜日(男性)

・月曜日～金曜日(女性)※金曜日はレディースデイ

休診日 土曜日、日曜日、祝祭日、8月15日(開設記念日)、12月30日～1月3日(年末年始)

詳しくは
当院ホームページにも
掲載しておりますので
ご覧ください



<https://www.zhi.or.jp/d/visitor/kenshin/>

今日のレシピ

ホタテといろいろ野菜のオリーブ煮



【材料】2人分

ホタテ(ボイル冷凍でも)4個
大根(半月切で1cm厚さ)1/4本
エリンギ(縦にさいて) 2本
冷凍ブロッコリー 5～6房
ミニトマト 3～4個
オリーブオイル 鍋に1～1.5cm
ニンニクスライス 1/2片
唐辛子(種を抜いて) 1/2本
顆粒コンソメ 小さじ1/2
塩・こしょう 適量

【作り方】

小さめのフライパンか鍋にオリーブオイルを入れ薄切りのニンニクと唐辛子を入れて火にかけ軽く温める。
準備した材料に顆粒コンソメをまぶし①に加えて加熱する。材料がやわらかくなったら塩コショウで味付けして出来上がり。
※調理する鍋は少し深め、テフロン鍋がおすすめ。
※出来上がりは熱いのでやけどをしない様に注意しましょう。
※写真は切り餅を切っただけですがのみこみに不安のある方は十分ご注意ください。

帯広第一病院 広報誌 医心伝心

発行日: 2025年4月1日

発行: 患者サポート部会

発行人: 山並 秀章

編集長: 堀江 撰



日本医療品質評価機構
認定番号 JCQHC001号

編集後記

以心伝心vol.69をお読みいただき、ありがとうございました。

今回はマイナンバーカードを保険証に登録するメリットを、当院医事課診療情報管理室に聞きました。マイナンバーカードについては私も知らない事だらけですが、とても勉強になりました。皆様もわからないことがありましたら、当院の職員を気軽にお尋ねください。今後も皆様に役立つ情報を発信していきたいと考えておりますので、応援の程よろしくお願い致します。

(患者サポート部会 広報担当 太田)